

1. (1)  $0$  (2)  $-x - \frac{13}{4}$  (3)  $2x^2 - x + 3$  (4)  $-\frac{4}{y}$

2. ア 1次関数 イ 変化の割合 ウ 平行 エ 傾き

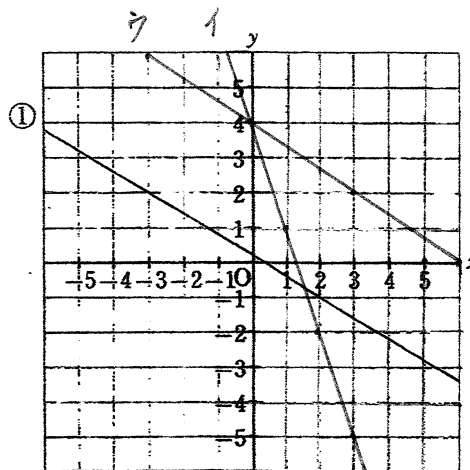
オ 切片 カ 増加量

3. ア 1, 2, 4 イ ①  $\frac{3}{2}$  ② 傾き  $\frac{3}{2}$  切  $1$  ③  $9$

④  $-5 \leq y \leq 4$  ウ 下  $\wedge$  2 進む

4. ア  $y = -\frac{2}{3}x + \frac{1}{3}$  イ  $y = \frac{4}{3}x + \frac{2}{3}$  ウ  $y = -2x - 1$

5. ア  $y = -\frac{3}{5}x + \frac{1}{5}$  イ, ウ



6. ア  $a = 2, b = -5$  イ  $x = -\frac{1}{2}, y = \frac{2}{3}$  ウ  $a = 5$

7.  $11$  cm

8. 自宅からバス停までを  $x$  m, バス停から駅までを  $y$  m とすると.」①  
 $\times 5$

$$\begin{cases} x + y = 3600 \\ \frac{x}{80} + \frac{y}{480} = 15 \end{cases} \quad \text{」②} \quad \begin{cases} x = 720 \\ y = 2880 \end{cases}$$

自宅からバス停まで 720 m, バス停から駅まで 2880 m は問題に合っている.

A. 自宅 ~ バス停 720 m, バス停 ~ 駅 2880 m」②

9. ア  $\frac{4}{\times 3}$  イ (例) 今日の増加量  $\frac{1}{\times 4}$  エ パン 33個, おにぎり 19個  $\frac{7}{\times 3}$

10. ア  $\times 4$   $n$  を整数とすると, 連続する 3 つの奇数は  $2n+1, 2n+3, 2n+5$  と表せる.」①  
 それらの和は,  $(2n+1) + (2n+3) + (2n+5) = 6n+9$

$$= 3(2n+3) \quad \text{」②}$$

$2n+3$  は整数だから,  $3(2n+3)$  は 3 の倍数である.

したがって, 連続する 3 つの奇数の和は 3 の倍数になる.」①

$\frac{1}{\times 2}$  中央の奇数の 3 倍した数になる.

11. (1)  $x = 7, y = 11$   $\frac{\times 3}{\times 3}$  (2)  $x = -\frac{3}{4}, y = -\frac{3}{2}$   $\frac{\times 3}{\times 3}$